

## BEAMS JAPANが国内4市のふるさと納税返礼品を監修 11月24日からBEAMS JAPAN（新宿）で販売

兵庫県洲本市、岐阜県美濃加茂市、三重県松阪市、兵庫県西脇市の名産品を  
BEAMS JAPANがプロデュース

株式会社ビームス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：設楽洋）が日本の魅力を発信するBEAMS JAPAN（ビームス ジャパン）は、兵庫県洲本市・岐阜県美濃加茂市・三重県松阪市・兵庫県西脇市の4市の今年度のふるさと納税返礼品を企画監修しました。計33の事業者と共に取り組んだ、各地の魅力を伝える約103品目の商品の一部を、2021年11月24日（水）より12月21日（火）までBEAMS JAPAN（新宿）の店舗で展示・販売します。なお、全て各種ふるさと納税オンラインポータルでもお申込みいただけます。



各地の自治体と組み、BEAMS JAPANのディレクターやバイヤーが地元の事業者の商品企画をお手伝いする「ふるさと納税返礼品監修プロジェクト」は、全国各地の物や文化の魅力を、当社ならではの企画とコミュニケーションで発信しヒットを作り出してきたノウハウを、そのまま各産地へ還元することを目指して2019年より取り組んでいます。

兵庫県洲本市のふるさと納税返礼品の監修は2019年度より継続中で、第3弾となった今年は洲本市の7つの事業者と共に企画したジャム、いりこ、藍染めシャツなどが新たに加われました。京都のBEAMS JAPANの店舗では11月25日（木）まで「BEAMS EYE on SUMOTO」と題し、ふるさと納税返礼品と洲本市の名産品を特集しています。

岐阜県美濃加茂市のふるさと納税返礼品は昨年に続き2度目の監修となり、7事業者と共に取り組んだ23品が追加されました。美濃加茂市の洗濯バサミ屋によるピンチハンガー、特産の堂上蜂屋柿を使ったチーズケーキやお米のピクニックセットなど、便利な実用品から美味しいギフトまで揃います。

三重県松阪市のふるさと納税返礼品の監修は初めての試みです。11の事業者と共に企画したふるさと納税返礼品には、藍染の縞柄が魅力の松阪木綿のバッグや、こんにやくの老舗「上野屋」のこんにやく麺の新セットなど松阪市が誇る45品の産品が並びます。

兵庫県西脇市の8の事業者と取り組んだ播州織の製品の数々は、「BANSHU-ORI JAPAN」と題したプロジェクトでBEAMS JAPANが監修したウェア・バッグ・小物などの商品を、今年度のふるさと納税返礼品として登録したものです。新宿のBEAMS JAPANの店舗で11月30日（火）まで同プロジェクトの特設コーナーを設けて播州織のシャツ・パンツ・ワンピース・エプロン・バッグ・傘など25種の商品を販売中です。

■ ふるさと納税返礼品の例



▲ 兵庫県洲本市 ふるさと納税返礼品

左：新島水産／淡路島産極上はもセット2～3人前、右：A.V.C（淡路ベジタブルクラブ）／農家直送！野菜の詰め合わせM



▲ 岐阜県美濃加茂市 ふるさと納税返礼品

左：Image Craft株式会社／安江式まじかるピンチハンガーII通常版28P、右：パティスリーランド／堂上蜂屋柿のバスク風チーズケーキ



▲ 三重県松坂市 ふるさと納税返礼品

左：有限会社ウオーン・アウト・ガーマント/KNOCKOUT 松坂／松阪木綿トートM、右：株式会社新竹食品／モー太郎ランチバッグ（弁当付き）



▲ 兵庫県西脇市 ふるさと納税返礼品

左：株式会社がまかつ／播州織オリジナルデザイン2WAYバッグ、ハンディバッグ  
右：FUJI GAUZE（藤原染工株式会社）／播州染で播州織 トリプルガーゼハンドタオル2枚組



■ BEAMS JAPAN について

BEAMSが日本の良さや面白さを世界へ発信するプロジェクトとして2016年にスタート。新宿、渋谷、京都のBEAMS JAPAN 3店舗を拠点に、日本の技術が光るプロダクト、伝統に裏付けされた各地の名品、モダンカルチャーやアートに加え、こだわりの日本ブランドやオリジナルウエアなどファッションアイテムも集積し、日本のモノやコトの魅力を国内外に発信しています。これまでに兵庫県神戸市、大分県別府市、愛知県名古屋市、福島県などの地方自治体や、異業種の企業ともコラボレーションを行い、店頭イベントに加えて商品開発やガイドブックの発行など、数多くのプロジェクトに取り組んでいます。

■ BEAMSについて

1976年、東京・原宿に1号店をオープン。ファッションとライフスタイルにまつわるあらゆる物を世界中から仕入れ提案するセレクトショップの先駆けとして時代をリードしてきました。コラボレーションを通じて新たな価値を生み出す企画集団としても豊富な実績を持ち、ファッションの領域を大きく超えて様々なジャンルでクリエイティブなソリューションを提供しています。日本とアジア地域に約170店舗を展開し、世代を超え多くの人に支持されています。

【報道関係のお問合せ】

株式会社ビームス 社長室広報部 担当：木下・原田  
E-mail: [kinoshita@beams.co.jp](mailto:kinoshita@beams.co.jp) / [harada.kentaro@beams.jp](mailto:harada.kentaro@beams.jp)